55th Tokyofm Life time audio 80.0

PRESS RELEASE
2025 年 8 月 8 日

報道各位

10 代アーティスト限定の夏フェス
『マイナビ 閃光ライオット 2025 produced by SCHOOL OF LOCK!』
グランプリはミクスチャーバンド「めっちゃ美人」！
乃木坂 46 賀喜遥香・井上和が開会宣言！
UNISON SQUARE GARDEN がライブアクト！

この模様は、8 月 13 日(水)、14 日(木)の『SCHOOL OF LOCK!』でオンエア！

TOKYO FMをはじめとするJFN全国38局で放送中の10代向け人気番組『SCHOOL OF LOCK!』とソニーミュージックでは、10代アーティスト限定の音楽フェス『マイナビ 閃光ライオット2025 produced by SCHOOL OF LOCK!』を、2025年8月7日（木）Zepp DiverCity(TOKYO)にて開催しました。

応募総数 3,129 組から勝ち上がった 9 組のアーティストが熱いパフォーマンスを披露。審査の結果、グランプリは、東京都発のミクスチャーバンド「めっちゃ美人」、マイナビ Yell Song 賞は「『寂しくなるな』／AKAMONE（大阪府）」、スペシャルサポーター特別賞は岩手県在住・「中村 旭」が受賞しました。

この模様は、8 月 13 日(水)、14 日(木)の『SCHOOL OF LOCK!』(22:00～23:55 全国 38 局)で放送致します。

▲マイナビ 閃光ライオット 2025 グランプリ「めっちゃ美人」

会場となった Zepp DiverCity（TOKYO）には、のべ 1,900 人のリスナーが来場、ライブ生配信も実施し、576,443 人（累計）が視聴しました。（YouTube 19,453 人、X ライブ パート①336,990 人、パート②220,000 人）。

グランプリに輝いためっちゃ美人はメンバー全員が 19 歳のミクスチャーバンド。2025 年 1 月に東京都で結成され、わずか 7 ヶ月たらずで閃光ライオットへ出場しました。グランプリ受賞の感想を「年齢的にも最初で最後の閃光ライオットで、まさかグランプリを獲れるとは思っていなかったです。何年も閃光ライオットに出続けてもグランプリを掴めず悔しい思いをしているバンドもたくさんいる中、自分たちが獲っていいのか、という思いもありますが、賞を獲ったからには胸を張っていきたいと思います。」と語り、グランプリのウイニングライブでは「cider」を披露しました。

『頑張る人の背中を押してくれる曲』に贈られるマイナビ Yell Song 賞を受賞したのは大阪府のギターロックバンド AKAMONE の楽曲『寂しくなるな』。受賞発表を受け、「嬉しすぎます。ありがとうございます！」と喜びを語りました。

スペシャルサポーター特別賞は、幼少期の頃に片平里菜のライブ映像を見て音楽に興味をもち、小学 3 年生からギターを始めた岩手県在住の中学生シンガーソングライター・中村 旭。スペシャルサポーターのアイナ・ジ・エンドからは「みなさん素晴らしく、本当に難しい審査でしたが、あなたはまごうことなきスペシャルな子です！」とコメントが贈られました。

また、今年新設されたボカロステージでは、音源審査、面接、共通のテーマに基づいたオリジナル制作楽曲へのリスナー投票により事前にグランプリを選出（SCHOOL OF LOCK!の放送内で発表）。見事グランプリに選

ばれた奏が、この日表彰されました。表彰式で奏は、改めて放送でのグランプリ発表時の感想を「本当に現実なのか…夢のような感覚でしたが、X で自分のアカウントが SCHOOL OF LOCK!アカウントからメンションされた時、やっと実感が湧きました。家族や友達もおめでとうと言ってくれました」と語りました。また、今回 Zepp DiverCity(TOKYO)で楽曲を披露したことに対しては「色んな方が手を上げてくれているのを見て、“俺の曲、こんなに色んな方に聴いてもらえているんだな”という実感が湧き、本当に嬉しかったです。」と語りました。スペシャルサポーターの syudou からは、「最初に楽曲を聴いた時からかっこいいと感じました。今日改めて聴いて、10 代の熱量やエモーショナルさ、爽快感と勢いを感じる、このステージにふさわしい楽曲だと思いました。」と選曲理由が語られました。

▲マイナビ YellSong 賞を「寂しくなるな」で受賞した AKAMONE

▲スペシャルサポーター特別賞「中村 旭」

◆乃木坂 46 賀喜遥香・井上和がギターで開会宣言！

賀喜遥香「みなさんの姿を見て、もっと想いを伝えたいと思いました」

イベントの開演とともに登場したのは、今年の応援アンバサダーであり、『SCHOOL OF LOCK!』でもおなじみの乃木坂 46 賀喜遥香と井上和。「このイベントは、全員が主人公です。勇気を出して音源を送ったあの人も、震えながら楽器を鳴らしたあの子も、今日ここに立てなかったアーティストも。そして今日、ここにいるみなさんも、配信を見ているあなたも、全員が主人公です！」（井上和）「声を聞かせてください。みなさん、この物語の主人公になる準備はできていますか？」（賀喜遥香）という呼びかけとともに、賀喜がステージでギターをかき鳴らし、イベントは幕を開けました。

応援アンバサダーをつとめた乃木坂 46 の賀喜遥香と井上和は、ファイナリストたちのライブを観て「みなさんの熱意とステージを楽しんでいる姿を見て、私たちの乃木坂 46 での活動でも、応援してくださるみなさんにもっと想いを伝えたいと思いました。今年、応援アンバサダーをつとめることができて幸せでした。」（賀喜遥香）「個性豊かなアーティストのみなさんからたくさんパワーをもらいました。10 代の今、すてきなステージに立って演奏をしているみなさんの姿が本当にかっこよくて、忘れられない 1 日になりました。応援アンバサダーとしてマイナビ閃光ライオットに関わることができて本当に嬉しいです。」と感想を述べました。

▲開会宣言をつとめた乃木坂 46 賀喜遥香・井上和

◆ライブゲストはUNISON SQUARE GARDEN！

「どうか、自分たちだけの大事な音楽を、大事に歌い続けてくれたらと思います」

ゲストライブアクトは、UNISON SQUARE GARDEN。「傍若のカリスマ」「オリオンをなぞる」「場違いハミングバ

ード」「カオスが極まる」を続けて披露し、会場のボルテージを一気に上げました。MCで斎藤宏介は、「僕らも10代の頃、バンドの大会に出たことがあります。その時は、すごく手応えのある演奏をしたのに、2回戦で落ちました。その時から、音楽に順位をつけるなんてナンセンスだと思っています。ただ、その時も、落ちちゃった、ショックだ、ではなく、僕の中ではずっと1番かっこいい音楽は自分の音楽だし、1番好きな音楽は自分の音楽だと思いながら、今までずっと歌い続けています。今日、グランプリが1組決まると、あとの8組は負けたってことになってしまうけど、今日ここに立ちたくても立てなかった人もいるけれど、どうか、自分たちだけの大事な音楽を大事に歌い続けてくれたらと思います。」と、今日パフォーマンスした10代アーティストへメッセージを贈りました。

会場の熱と一体感に包まれる中、彼らが19歳の時に作った楽曲「箱庭ロックショー」を披露。最後の一曲はUNISON SQUARE GARDENを代表する人気曲「シュガーソングとビターステップ」。会場のボルテージは最高潮に達し、大きな拍手に包まれながら、ステージは終了しました。

▲UNISON SQUARE GARDEN

◆スペシャルサポーターのアイナ・ジ・エンド、オカモトショウ・オカモトレイジ（OKAMOTO'S）、GLIM SPANKY、syudou、グランジ 遠山大輔から熱いメッセージ

[スペシャルサポーターコメント]

★アイナ・ジ・エンド

「グランプリを獲れなかったとしても、それは"今日"獲れなかっただけで、みなさんはこの先絶対にグランプリを獲れる方々だと思います。今日、あなたたちと一緒に、かっこいいバンドを目の当たりにできたことが宝物だと思っています。」

★オカモトショウ（OKAMOTO'S）

「OKAMOTO'Sでここ5年くらいサポートで入ってくれているメンバーが、まさに閃光ライオットで出会った仲間です。本当に大事な仲間ができたのが、この閃光ライオットでした。今日出会った人たちの中で、ずっと続く縁があるかもしれない。そういう場だと思います。来年もぜひ、開催してほしいと思っています。素晴らしい日をありがとうございました。」

★オカモトレイジ（OKAMOTO'S）

「僕が当時閃光ライオットに出て、仲間に出会えたことが1番の財産になっているので、今日、みなさんも友だちになって帰ってくれたらいいな、と思います。」

★GLIM SPANKY

「GLIM SPANKYは閃光ライオットに出たことがありますが、賞は獲れませんでした。もちろん賞を獲るのは素晴らしいですが、賞をもらったことを天井と決めないでほしいですし、獲れなかった人も自由に表現をし続けてほしいと思います。今回、こんなに最高な"閃光"たちを見ることができて本当にスペシャルな1日でした。自分たちも頑張ろうと思いました。素晴らしい日をありがとうございました！」（松尾レミ）

「我々が閃光ライオットに出たのが16年前ということで、びっくりしています。今日、10代のみなさんの音楽を聴いて、自分たちの頃とは全然違う音が鳴っているのを感じました。若い音の風を浴びることができ、いちミュージシャンとしても最高の1日になりました。本当に楽しかったです。」（亀本寛貴）

★syudou

「とにかく、1日を通して、最初から最後までめちゃくちゃ楽しかったです。ありがとうございました。グランプリを受賞しためっちゃ美人のみなさん、おめでとうございます！」

★グランジ　遠山大輔

「閃光ライオットは本当に素晴らしいものだなと、今回改めて思いました。来年も再来年も絶対にあって欲しいと心から思っています！」

▲こもり校長

▲アンジー教頭

最後に、こもり校長が黒板に”その先”とメッセージを記し、「このマイナビ閃光ライオットは、オーディションでもなければ、グランプリを獲ったからといってデビューが決まるわけでもありません。ただ今この瞬間に、グランプリを獲得した、獲得できなかった、そういう光と影の境界線がくっきりと引かれました。このステージという境界線で、画面という境界線で、届ける側、受け取る側という、たくさんの人が、この閃光ライオットに関わっています。そして、この閃光ライオットに関わって、光を感じた生徒もいると思う。その光が自信になって、明日からがんばってみようって思った生徒もいると思う。ただ、逆もしかり。なんで自分はこうなんだろう、こんな自分は嫌だな、と、影を感じた生徒もいるかもしれない。ただ、そんな状態のきみにでも、全員に共通していることがある。それは、「平等に明日はくる。」ということ。どんな状態のきみでも、明日はくる。一生懸命、明日を生きましょう。マイナビ閃光ライオット 2025 は、これですべて終わります。でも僕たちは終わっていません。ファイナリストのみんなが音でみんなに届けた勇気を、それを受け取った僕たちの覚悟をなかったことにしないために、明日を一生懸命生きましょう。時間がかかるかもしれない。でもいつか絶対に、つま先のその先に、一歩踏み出せるように、次こそは自分の世界がひっくり返ると信じて、全力で生きましょう。そして、まばたきしたくなるほどまぶしい閃光のその先で、必ずまた会いましょう！」と、生徒たちへ熱いメッセージを贈りました。鳴り止まない拍手と歓声の中、『マイナビ　閃光ライオット　2025』は幕を閉じました。

『マイナビ　閃光ライオット2025 produced by SCHOOL OF LOCK!』・審査結果

＜グランプリ＞めっちゃ美人　（東京都）
リッキー（Vo）
フミヒロ（Ba）
KAY（Key）
イヌヅカエイジ（Dr）

《セットリスト》
1. W.H.A.T
2. miss you
3. まれびと

＜マイナビ賞YellSong賞＞　寂しくなるな／AKAMONE　（大阪府）

＜スペシャルサポーター特別賞＞中村　旭　（岩手県）　中学生シンガーソングライター

《セットリスト》
1. フィクション
2. あなたのせい
3. 私の歌

55th Tokyofm Life time audio 80.0

PRESS RELEASE
2025 年 8 月 8 日

【マイナビ 閃光ライオット 2025 produced by SCHOOL OF LOCK! 実施概要】

■『マイナビ 閃光ライオット2025 produced by SCHOOL OF LOCK!』
■開催日：2025年8月7日(木) 12時45分開場/ 13時30分 開演
■会場：Zepp DiverCity (TOKYO) 入場無料／オンライン生配信あり

■出演者 ＜応募総数3,129組から勝ち上がった9組のアーティスト＞
めっちゃ美人(東京都)、Cultboi (大阪府)、ハッピーセット(長野県)、中村 旭(岩手県)
PRE(東京都)、愛情ク裸部(埼玉県)、インタールード(大阪府)、物品販売 (宮城県)、
AKAMONE(大阪府)
■ボカロステージ グランプリ 奏

総合司会 こもり校長(小森隼/GENERATIONS)、アンジー教頭(アンジェリーナ1/3 /Gacharic Spin)
応援アンバサダー 賀喜遥香・井上和(乃木坂46)
ゲストライブアクト UNISON SQUARE GARDEN
スペシャルサポーター アイナ・ジ・エンド、オカモトショウ・オカモトレイジ(OKAMOTO'S)、
グランジ 遠山大輔(『SCHOOL OF LOCK!』元校長)、GLIM SPANKY、syudou(五十音順)
特別協賛：マイナビ 協賛：ドクターマーチン、JASRAC、東洋学園大学、日本工学院 協力：ボカコレ

グランプリ：優勝賞金100万円
マイナビ Yell Song賞：マイナビよりオリジナルラジオCMでの楽曲使用とナレーション出演権 ＋ 賞金50万円

副賞
■グランプリ受賞アーティストに、マイナビから「活動サポート資金」として賞金50万円
■ファイナリスト全員に、世界中のミュージックカルチャーと共に時代を歩んできた英国のフットウェアブランド"ドクターマーチン"のアイコンである1460 8ホールブーツを贈呈
■グランプリ受賞アーティストに、JASRAC 日本音楽著作権協会から「創作活動支援」として賞金10万円

オーディション概要
募集期間：2025年2月12日(水)～3月23日(日)
・全国スタジオ審査 4月26日(土)～5月18日(日)
・3次ライブ審査 6月7日(土) 大阪、6月14日(土)・15日(日) 東京
・ファイナルライブ審査「マイナビ 閃光ライオット2025 produced by SCHOOL OF LOCK!」 8月7日(木)

詳細はこちら
＜オフィシャルサイト＞ https://www.tfm.co.jp/lock/riot
＜X＞(@SenkouRiot) https://twitter.com/SenkouRiot
＜Instagram＞(senkouriot) https://www.instagram.com/senkouriot/
＜TikTok＞(SenkouRiot) https://www.tiktok.com/@senkouriot
＜YouTube＞SCHOOL OF LOCK! YouTubeチャンネル https://www.youtube.com/@SCHOOLOFLOCK69

【番組「SCHOOL OF LOCK!」とは】

"全国の蒼き若者たちの未来の鍵(LOCK)を握るもうひとつの学校！"をコンセプトに、パーソナリティのこもり校長・アンジー教頭ほか、人気アーティストやタレントをレギュラー講師陣に迎え、TOKYO FM をはじめとするJFN38局ネットで放送中のラジオ番組です。2005年10月の番組開始以来、ラジオとWEB、時にイベントや出版も連動させた内容でネット世代の若者を中心に支持を得ている人気番組です。
◇放送日時： 毎週月曜日～木曜日 22:00～23:55 / 毎週金曜日 22:00～22:55
◇放送局：TOKYO FM をはじめとする JFN38 局ネット ※一部ローカル
◇ホームページ： http://www.tfm.co.jp/lock

本件に関するお問い合わせ： 編成制作局編成部 広報担当 03-3221-0080(大代表)